チョッコシナガイゲンケド〜

ナガマチ、カタマチ テラマチをあるいてみよう!!

KANAZAWA KENCHIKU SANPO ORIGINAL COURSES

金沢工業大学
宮下研究室の
学生が取材！

サンポジカンノメヤス

- 01—21 ナガマチエリア 徒歩約75分
- 01—17 カタマチエリア 徒歩約60分
- 01—34 テラマチエリア ショートコース 徒歩約60分
- 01—34 テラマチエリア ロングコース 徒歩約90分

08 09 10 裏手の散歩道
Path

駐車場には昔何が建っていたのだろう

08 あったはずの建物が消えて、隠れていた向こう側のお家のお庭が軒並みこんにちは。09 堺と用水の間の遊歩道。入口と出口にかかっている短い橋にもすべてお名前付いています。10 用水の上にまで攻めているデッキはこの場所にあるお家の特権！用水の音と風を感じスイカでも･･･なんて想像水辺ライフ。

11 12 13 金沢聖霊病院聖堂ー金沢市足軽資料館
Church of Seirei Hospital-Ashigaru Shiryokan Museum

気持ちの良い通学路

11 用水の音、木々の葉擦れ、柔らかい木漏れ日、野球少年と黄色の帽子の小学生、そんな通学路。12 金沢らしい木造版ロマネスク教会。13 飛脚も参勤交代もこなした低身分武士の家は庭付きー戸建てでした。

14 15 旧加賀藩士高田家跡ー武家屋敷跡野村家
Takada Family Remains-Nomura Samurai Family Residence

「ああ、日本庭園ってこういうことなのね」

14 昼間しか開かない門の中には藩政時代の池泉式回遊庭園の世界が詰め込まれています。15 さぁさぁ立って眺めてないで縁側低目線正座スタイルでどうぞご覧ください。「ああ、日本庭園ってこういうことなのね」そう感じさせてくれる野村家の庭園は米国庭園誌で3位に選ばれた実力派。

16 長町武家屋敷跡
Naga-machi Buke Yashiki District

これぞ長町

16 土塀が続く石畳の小路は長町のアイデンティティ。敵が攻めづらいように道をカギ型に折れ曲げております。冬の薦掛けも要チェック。

17 18 19 金沢市老舗記念館ー前田土佐守家資料館
Shinise Kinenkan Museum-Maeda Tosanokami-ke Shiryokan Museum

門をくぐり「サラバ長町武士の世界」

17 ガラス戸に顔をくっつけ覗きますと、100年をこえて愛されてきた老舗のみせの間に目は釘付け。18 加賀藩祖前田家の重臣が所蔵した貴重な史料展示中。19 門をくぐり「サラバ長町武士の世界」。垣根の向こう側の猫達にお見送りされながら、タイムワープ。

20 21 飲食街ーシネマストリート
Restaurants District-Cinema Street

名称だけが残る映画街

20 おばちゃんとおっちゃんを探せば、ああ納得。21 広がる駐車場の昔の姿は10館もの映画館がひしめくシネマ街。00年代後半には全て消滅、残ったものはシネマストリートの名称のみ。

06 07 08 新橋
Shinbashi

左手には高いビル群、右手には低い住宅地。

06 肩をすぼめスススススっと抜けましょう。07 突き当たり犀川、川沿いはご飯屋さんがぎっちり。夜にほろ酔い気分で歩くと気持ちのよい道。08 犀川大橋方向をご覧ください、犀川が生活を隔てております。

09 白菊町
Shiragikucho

金沢和傘のお店も

09 金沢でただ一人の和傘職人が営む和傘店。一生ものの金沢和傘で町を歩けば気分は金沢美人。向かい側には巨大なエノキがお目見え。

10 室生犀星記念館
Muro Saisei Kinenkan Museum

「ふるさとは遠きにありて思ふもの…」

10「ふるさとは遠きにありて思ふもの…」室生犀星のふるさとや命への慈しみの心を感じれば、金沢を愛でる気持ちもひとしお。

11 12 犀川への小道
Alley toward Saigawa

住人専用小道 景色の向こう側に

11 大人が一列で進むのが丁度の道は、その奥に住む住人専用小道。周囲の道がアスファルトになろうと、ありのままの姿で頑張り中。12 さて次は右に進む？左に進む？いや、まっすぐ！よく見ると駐車場の横に下の歩道へと降りれる階段が。向こう側の景色に突き進むべし。

03 04 05 妙慶寺ー成学寺ー八坂神社
Myokeiji-Jogakuji-Yasaka Shrine

小さな風神雷神が塀の上からお出迎え

03 大火から何度も逃れられている妙慶寺の秘密は天狗さんが守ってくれているから。04 成学寺入口では「ヨッ！元気？」と言わんばかりの小さな風神雷神が塀の上からお出迎え。05 お隣さんとの境界いっぱいいっぱいまで肩を広げる鳥居。奥には神様鎮座中。

06 07 本長寺
Honchoji

「雨の夜はヒキガエルに注意」

06 こまいぬ？いいえ、このお寺を悪いものから守っているのはカエルなのです。"こまがえる"の隣に「雨の夜はヒキガエルに注意」の看板あり。雨の夜ここを訪れればその謎が解けるかも。07 樹齢200年、高さ9mの大楓が境内で四季を存分に味わわせてくれます。

08 09 妙立寺（忍者寺）
Myoryuji (Ninjadera)

こんなところに落とし穴!!こんなところに階段!?

08 まるで忍者気分。そもそも寺町寺院群は金沢城の防御の一環として移築されたもの。その中心司令部的な役目をもったのがこの忍者寺こと妙立寺。09 通っていいのかしらと思いつつ細い路地を進むと、正面の入口とは違った忍者寺の裏口が。

10 11 国泰寺
Kokutaiji

ひと際目立つイチョウの木あり

10 飛び出す前に立ち止まって左右安全確認。道路にしっかり足跡２つ残したら、安全の印ドマレ学の完成。11 大きくて太く立派な木々が並ぶこのお寺の境内にはひと際目立つイチョウの木あり。秋には鮮やかな黄色に染まり、わたしの気分も秋色イエロー。

12 六斗の広見
Hiromi of Rokuto

金沢で一番広い広見

12 延焼を防ぐために藩政時代のまちづくりの工夫として金沢のあちこちにつくられたのが広見。中でも金沢で一番広い広見といえばここ。立派な松の木も小さく感じる巨大広見を体感すべし。

06 07 貴船神社
Kibune Shrine

用水の向こう側に

06 用水にせり出した大きな松の奥にホラ、鳥居が。縁切りを望む者は川の中を渡り、縁を結ぶ望む者は神社の後ろからというなかなかハードな参り。07 働く用水、鞍月用水。機業、精錬何でもお任せこれぞ水力。

03 04 05 金沢惣構堀跡
Kanazawa Sougamaebori

道路下にまで用水が！

03 きれいに積まれている石は金沢惣構堀の一部。どことどこが繋がっているのか、目で追いながら散策すると、金沢の中心（金沢城）が見えてくるかも？04 気にせず歩けば気づかない、ゆっくり歩けば見つかる噂のお店。05 あ、道路の下まで用水が広がっていることに気づけましたか？ 反対側からみると新しい発見。

01 02 01 スタートーせせらぎ通り
Start-Seseragi street

さぁサンポスタート。

01 01 大通りから一本裏手に入って頂いて、さぁサンポスタート。道は狭いが車多め、ご注意。02 歴史探索も自然も買い物もここでぜーんぶ楽しめちゃうなんてなんて魅力的なストリート。

02 金沢学生のまち市民交流館
Kanazawa Student Community Civic Center

入母屋造の大屋根

02 飲食店が立ち並ぶ街中に突如あらわれるのは土蔵付きのアズマダチの家屋。リノベで大地主の佐野さんの邸宅から、学生・団体の活動拠点に大変身。ちょっとサロンへお邪魔します。

03 中央味食街
Chuou Mishokugai

怪しさ満点、楽しさ満点、味も満点の別世界

03 まるで映画のセットのような平屋建てバラック小屋の飲食街、6-7人で満席の店内に脚を踏み入れれば怪しさ満点、楽しさ満点、味も満点の別世界。ディープな金沢に心して臨むべし。

04 小橋菅原神社
Kobashisugawara Shrine

何でもOK！神様に任せなさい！

04 片町の裏通り、鳥居とビル下の通路を抜けると、朱塗りの艶やかな社殿が！江戸時代初期からラブロの裏にあったものを、昭和47年にこの地に移転。何とも奇妙なアクセス神社となりました。天満宮と稲荷社、金毘羅宮の三社が一緒に祀られているため、合格祈願・金運向上・商売繁盛などなど何でもOK！神様に任せなさい！という頼もしさです。

05 大野庄用水
Onosho-yousui

用水とお別れ

05 先ほどの武家屋敷へと続く大野庄用水では時折ホタルも姿を見せるとか。せせらぎ通りに流れていた鞍月用水とはまた別の用水となっていますので、ご注意を。さて今まで一緒に歩いてきた用水とはＹ字でお別れです。さて住宅街を横切りますので、お静かにお進みくださいまし。

13 14 15 犀川遊歩道
Saigawa Riverwalk

交番の横にひょっこり

13 犀川横の遊歩道には、しっかり手入れされた花壇が。子供から犬まで気持ちよく歩ける歩道は、地元イ 人の毎日の散歩道。14 犀川大橋下は無機質な配管と意外にも静かな空間。いつも見てるアイツのクールな一面。15 橋の上へと続く階段、見つけることができましたか？ゆっくり気をつけて階段を上ると交番の横にこんにちは。

16 17 片町スクランブル交差点
Katamachi Scramble

北陸地方最大!?金沢のスクランブル交差点

16 歩けば何かある、片町と真ん中飲食街は夜が本業。深夜から朝方まで大勢の人々が行き交います。17 北陸地方最大!?金沢のスクランブル交差点といえばここ！記念にスクランブってください。

01 02 蛤坂
Hamagurizaka

木造三階建て料亭の迫力に圧倒

01 大火の後、パックリ道が開いた様が、蛤の身が開いたように見えたためついた名称ハマグリ坂。02 グイーンと折れ曲がって、ででんっと建つ木造三階建て料亭の迫力に圧倒。

32 33 松月寺ー伏見寺
Shogetsuji-Fushimiji

松月寺の御殿桜

32 歩いていると「頭上注意」の看板、目の前には塀にくいこみ腰をまげる大きな桜。小松城の中から移植されたもので、江戸時代には藩主の行列も、桜に敬意をはらい槍を伏せて通ったというほどのお偉いさん。国の天然記念物。33 金沢の地名発祥にまつわる芋掘藤五郎が建立したお寺。金の沢のヒントを探してウロチョロ。

34 UFO
UFO

頭上のUFOに注意

34 上を見上げると…UFO!?実はこれ、犀川の水量が増水し、危険となった際に警告のサイレンをならしてくれるもの。水の侵略を知らせてくれるいい宇宙人が中で働いています。

30 31 森のビル群
Buildings that is like forest

自然と建築とのコントラスト、隠れ坂あり

30 犀川を挟んだ先に見えるのは片町のビルの森。にょきにょき生えるビルと対照的に、犀川沿いは緑溢れるゆったりゾーン。このコントラストが金沢の魅力。31 人の家の裏に位置する「甚兵衛坂」は、見つけるのも一苦労。金沢人にも知られておらず、まさに名隠れ坂。

26 27 28 29 3つの坂 新桜坂ー桜坂ー石伐坂
Three slopes Shinsakurazaka-Sakurazaka-Ishikirizaka

桜坂と新桜坂、W坂をつなぐ分岐点。あなたはどの道を選んで寺町台へ？

26 桜橋を渡って寺町台へとつながる車道のひとつ。車通りは多いが歩道もあるので歩くのも安心。27 犀川に沿って緩やかにのびる坂。対岸の建物やキラキラ光る犀川の絶景に見とれちゃう。28 別名W坂と呼ばれるこの坂はその名の通りジグザグに折れ曲がる階段があり、ほぼ一直線に崖を登ります。ここは近道なのか？はたまた…？29 東の浅野川は柔らかく流れることから「女川」、それに対しこちらの犀川は豪快な流れから「男川」と呼ばれております。金沢の文豪の作品にもたびたび登場。

23 24 25 塀に挟まれた迷路
Maze

ガラスのショールーム

23 民家を縫うような曲がり道。両側を塀に挟まれちょっと迷路みたい？24 こちら側もあちら側もガラス窓でスケルトン！まるで庭の緑を家で切り取ったような、不思議な空き家。25 大きく視界が抜け下に続く階段が。あまりの開放感に脚を踏み外さないように気をつけて。日常を忘れて映画の主人公になった気分で階段を降りてみましょう。

21 22 新桜坂緑地
Shinsakurazaka Park

木塀の道をぬけて凝縮された贅沢へ

21 片面木の塀で覆われた小道は雨の日は更に雰囲気良し。塀の先にはお墓が。ところどころ穴があいて見え隠れ。22 狭い小道を抜けた先に広がる金沢の城下町。春には桜も楽しめて、小さいけど贅沢な緑地。景色を眺めつつ座って休憩できる、寺町には珍しい隠れ休憩スポット！

15 16 玉龍寺
Gyokuryuji

ながーい塀

15 山門奥をのぞきますと、子供達に囲まれて幸せそうに頬を染めるソメイヨシノの姿がちらり。16 寺院の雰囲気に合わせました。長く緩やかに塀が続く風景は必見。

20 立像寺
Ryuzouji

「飴買い幽霊」の伝説あり

20 毎朝気持ちのいい鐘の音ではじまるこのお寺には、少しヒンヤリ、母親の愛にホロリの「飴買い幽霊」の伝説あり。そしてこのあたりは右も左も見渡せば一面お寺ばかり。思わずカメラでパチリ。

13 14 沼田川
Numatagawa

ナイ酢な香りに誘われて

13 静かな住宅地の日常に柔らかな刺激を与えるのは優しい酢の香り。大正から続く酢造はこの町の懐かしの香りを生んでいます。14「何だこの溝」なんて思ったのはどなたですか。現在は１km先の泉用水までの雨水排水路として働いておりますが、わたくし、この地にあった沼地を水源とした元自然河川なんです。

17 18 19 三軒寺十字 妙典寺ー高岸寺ー大円寺
Sankenterajuji Myotenji-Kouganji-Daienji

交差点の4つ角のうち３つがお寺というなんとも寺町らしい光景が広がる十字路。

17 毎週土曜夕方、鐘の音を届けてくれる妙典寺。春は自慢の枝垂れ桜が塀の上から顔を出し、道行く人に花びらシャワーをプレゼント。18 ずっしりと構えたその大胆な姿は寺町の寺院郡の中でも代表格級。敵が攻め寄せたときに金沢城に音で知らせるよう造られた鐘は、未だに鳴らされたことのない「つかずの鐘」。19 大きな門をくぐり中に入ると高さ４メートルもの大きなお地蔵さん。人骨を砕き塗りこめられたもので「延命地蔵尊」というものなのです。思わず見入っちゃう。必見。

0m 100m 200m

カナザワ ケンチク サンポ 2014

ナガマチ
キグラマチ
カタマチ
センニチマチ
テラマチ
キヨカワマチ
エリア